

集積された廃材などをダンプカーに積載する作業が大半を占める様になりました。
解体と建築の工事関係者が、工事要領調整の為に現地打合せを行いました。



解体はゆうあい施設の一部を残すだけの状況になりました。



ダンプカーにより逐次廃材を搬送しています。



工事関係者が現場の状況を確認しています。



現場構内を確認しています。

三方を建物に囲まれたゆうあいの施設解体を慎重に行っています。
再利用可能なコンクリートとそうでないコンクリートへ分類して搬出しています。



ショベルカーと安全係により、狭い区域にて木材構造物を解体しています。



不安定な足場を、ショベルカーは廃材等で穴埋め等をして慎重に作業しています。



再利用できない網等が混入したコンクリート片。



廃材を適時搬出しています。

概略の解体を終えて、地面に残るコンクリート片を取り除く作業へと移行しています。基礎があった部分はコンクリート片がないか確認しながら整地を行っています。



正面からの敷地全体画像、ほぼ更地状態となっています。



南側から撮影した敷地全体画像、瓦礫が所々に確認できます。



コンクリート片が残土内にはないか確認しながら作業しています。



ホップの施設が在ったエリアです。

17時頃の写真で、一日の解体作業は終わっている状況です。
解体作業は終盤となり、整地と一部の瓦礫等の搬出を残すのみとなりました。



構内には瓦礫が一部残すのみとなりました。



正面右側の写真です。



ゆうあい施設の跡地です。



ホップ施設の跡地です。

概ねの解体作業が終わった状況です。明日水曜日に点検を予定しています。



近田邸跡



ホップ施設跡東側



ホップ施設跡西側



ゆうあい施設跡



南東から新施設建築予定地を撮影しました。



南から撮影しました。

9月中旬から邸宅、ホップ施設、ゆうあい施設の解体を環境に配慮しながら行ってきました。建築監理、解体業者、ホップ施設長の三者が最終の点検を行い、解体工事を終了しました。



平たんに整地された構内です。



建築に必要なガス管、水道管の位置を記録しました。

新築工事が始まりました。建築会社のプレハブ事務所等が運び込まれました。明日の現地建物位置確認の為にスズランテープで建物の位置を径示しています。



構内にプレハブ事務所を運んでいます。



スズランテープで建物位置を表示しています。

基礎部の掘削が始まりました。表示された枠内をショベルカーにより掘削しています。約180cmほ掘り下げてから、搬入した砂利を底面に敷き詰めています。



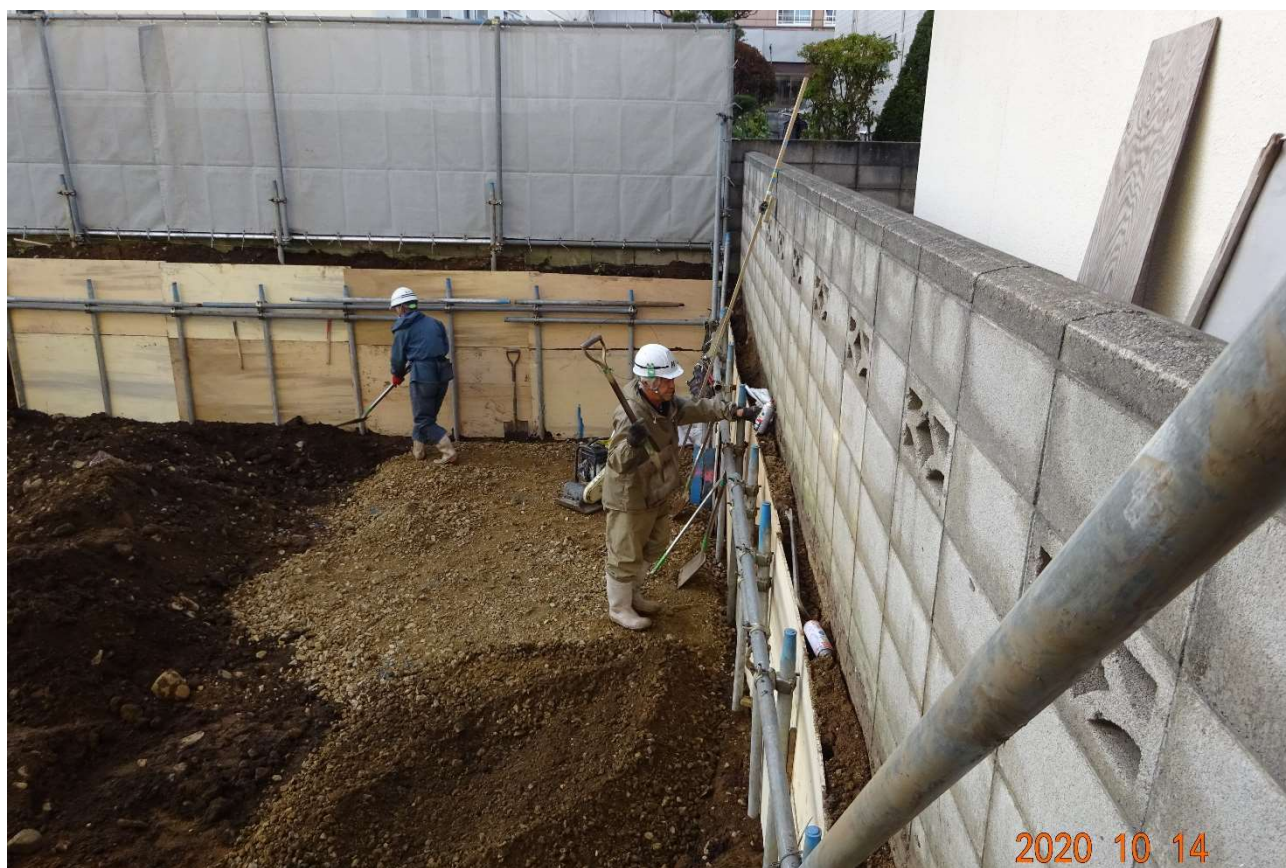
南側からの構内の状況です。



作業用の砂利が運びこまれました。



ショベルカーにより砂利を掘削底面に敷き詰めています。



細かな部分は手作業で仕上げています。

基礎部の掘削開始から2日間。ゆうあい施設跡部分の掘削が進んでいます。
建物の基礎部が徐々に出来上がっている状況が確認できます。



ゆうあい施設跡の掘削状況です。



大型と小型のショベルカーによる掘削が進んでいます。



小型ショベルカーにより、砂利が敷設されています。



2台のショベルカーの特長を組み合わせた掘削作業が行われています。

基礎部の掘削開始から3日間。ゆうあい施設跡部分の掘削が完成し、ホップ跡地を約180cmほどの掘り下げ作業と整地が進んでいます。



ゆうあい施設跡の掘削状況です。



大型と小型のショベルカーによる掘削が進んでいます。



2台のショベルカーにより、ホップ施設跡の掘削を行っています。



排土をダンプカーにより排出しています。

基礎部の掘削も順調に進み、ホップ・ゆうあいの施設跡の地域は概ね終了しています。掘削後は、のり面の保護をビニールシート等にて覆って保護しています。更に掘削範囲を南東の方向へ広げていきます。



南側から見た構内の状況です。ダンプカーで排土を搬出しています。



ホップの施設跡から更に南東に掘削を広げています。



ビニールシートでのり面を覆い保護しています。



掘削作業を終えたゆうあい跡地の状況です。

自立ホーム24の正面の部分の掘削が始まりました。表示された枠内をショベルカーにより丁寧に掘削しています。

排土の処理も掘削と同時に行う等のスムーズな作業を行っています。



自立ホーム24の正面が掘削されています。



小型ショベルカーで単管を打ち込み土留めをします。



ダンプカーはピストンで排土を運搬しています。



ホップの施設前も掘削と土留めの作業が進んでいます。

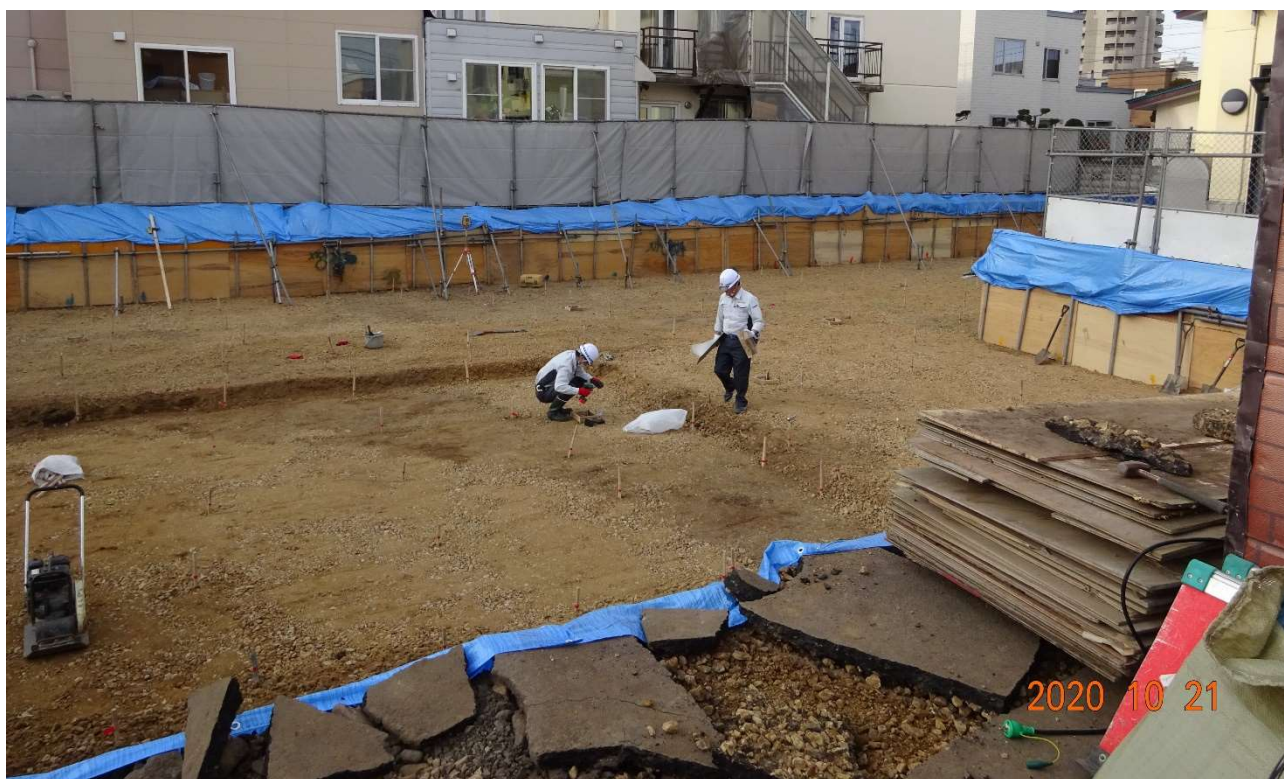
基礎部の掘削は本日をもって終了となります。午後の後半に捨コンクリートを掘削部にいれる予定との事です。



南側から見た構内の状況です。綺麗に整地がされています。



同じ位置でホップの施設跡の整地状態を撮影しています。



基礎コンクリート打コンの為の表示を行っています。



掘削作業を概ね終えた状況です。

配筋を組む為に、捨コンクリート上に通路足場を組立てました。
激しい雨の為に安全管理上、作業は中止されていました。
24日に鉄筋搬送等を行い、26日(月曜日)に配筋作業を行う予定です。



激しい雨の為に作業を中止しています。



邸宅があった位置に設置された通路足場入り口です。

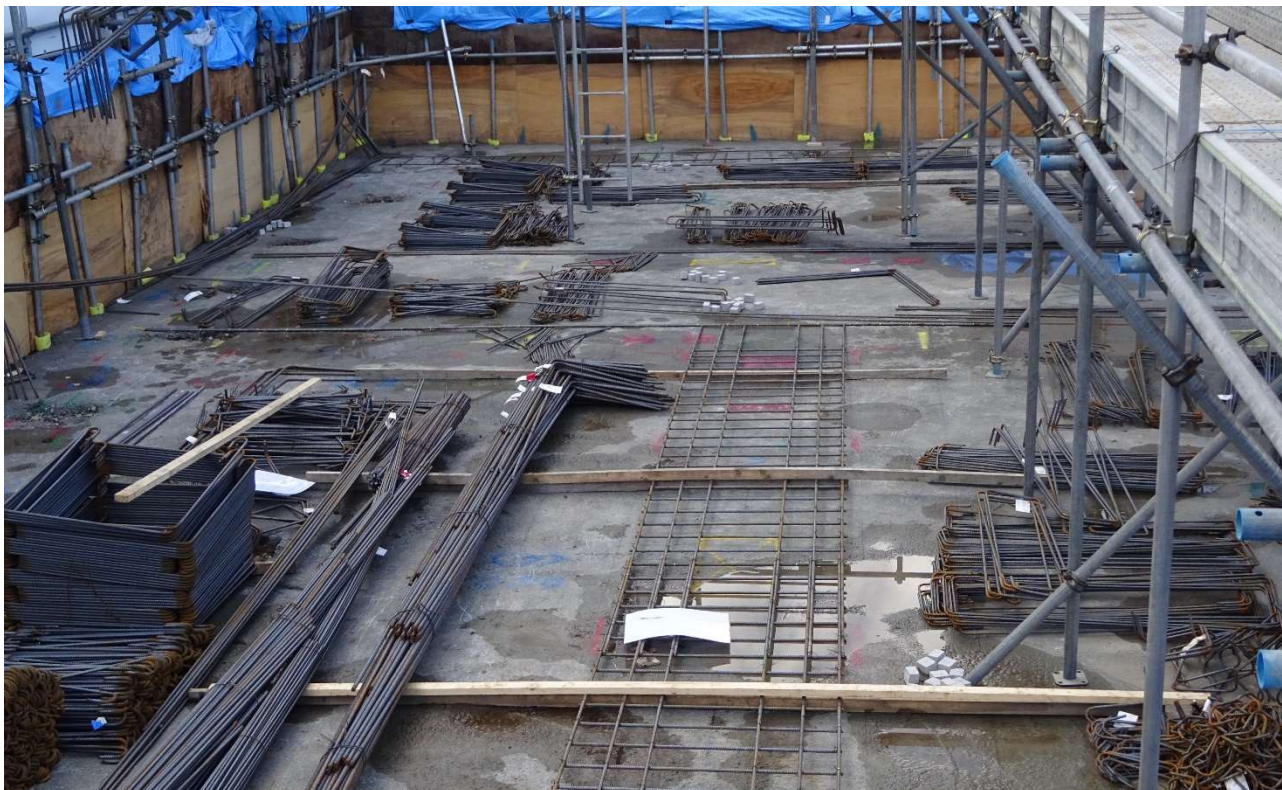


自立ホーム 2 4 から見た通路足場の組立状況です。



南側から撮影した写真です。

捨コンクリート上に鉄筋が搬入されました。
鉄筋は表示された位置に、配筋作業員によって正確に組まれています。



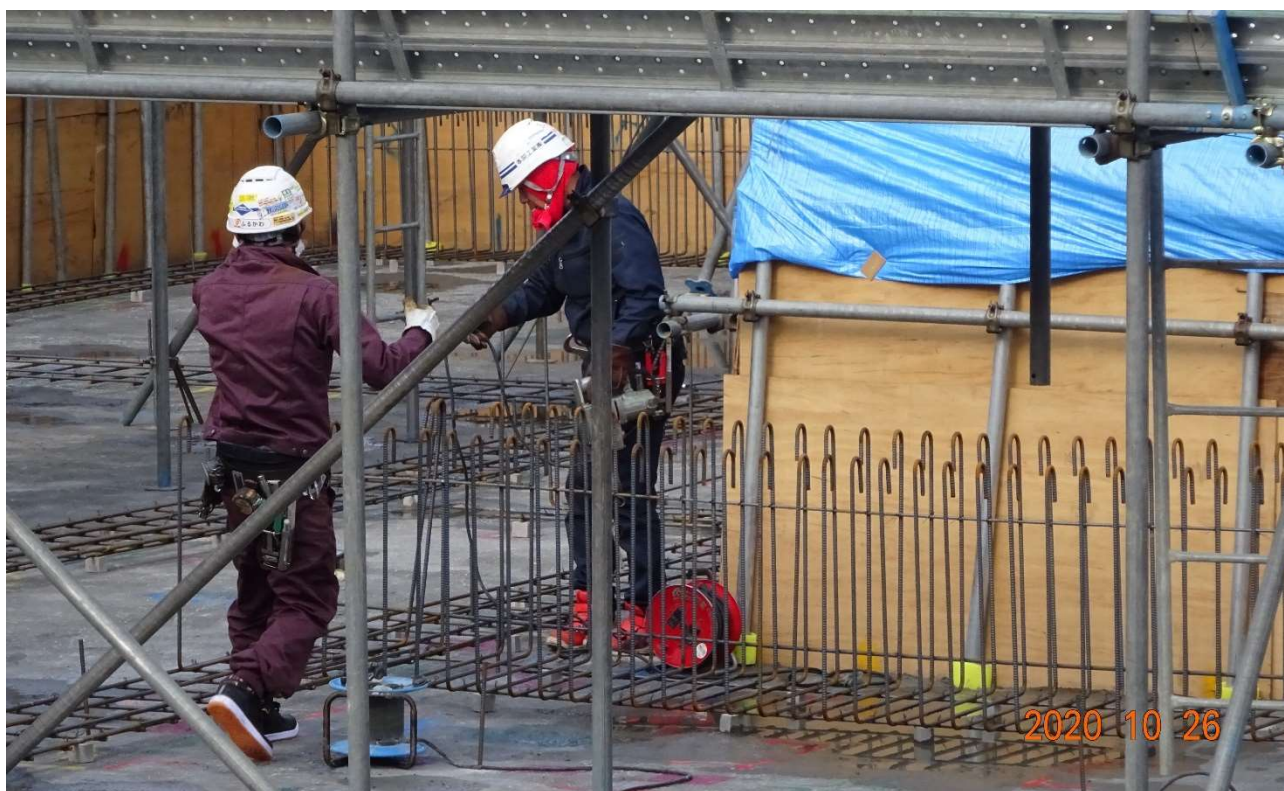
ホップの敷地跡に集積された鉄筋です。



作業員が配筋作業を行っている様子です。

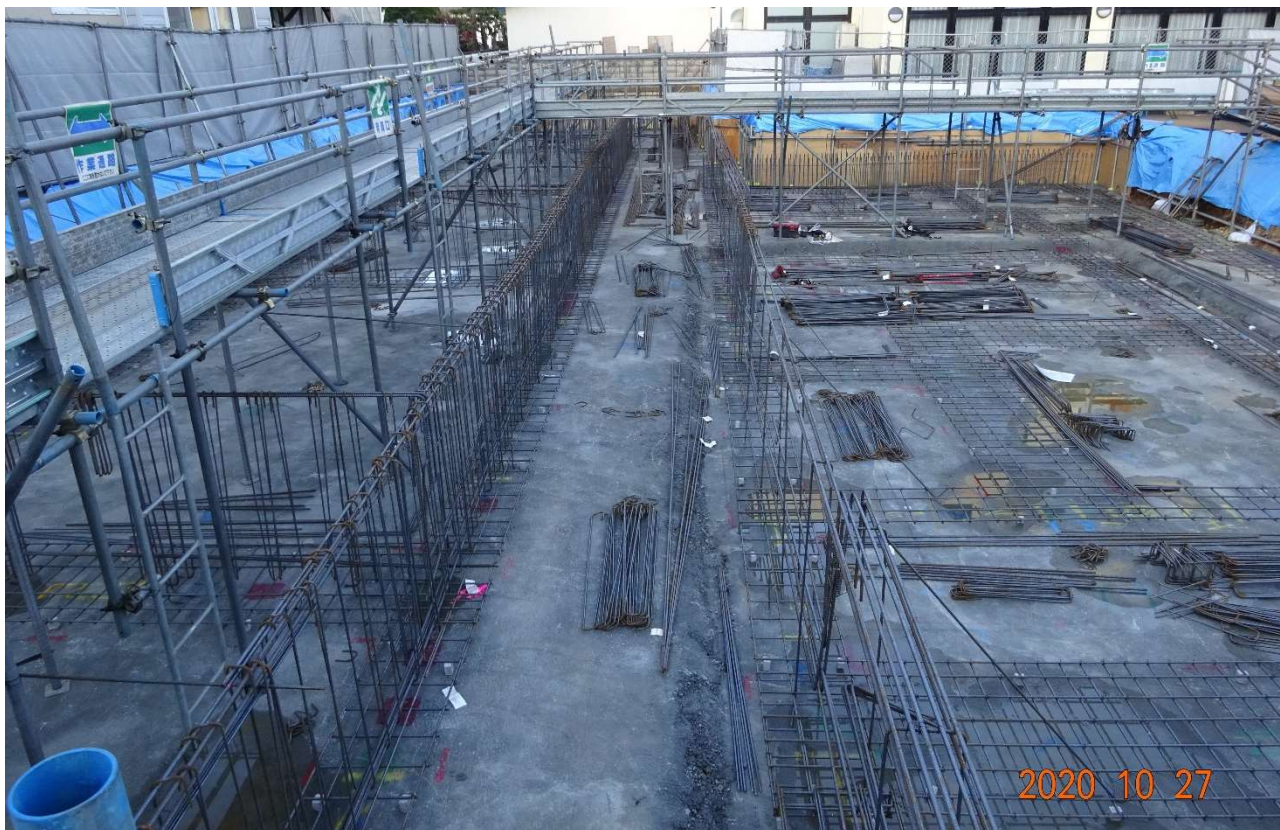


ゆうあい跡地に組まれた鉄筋。

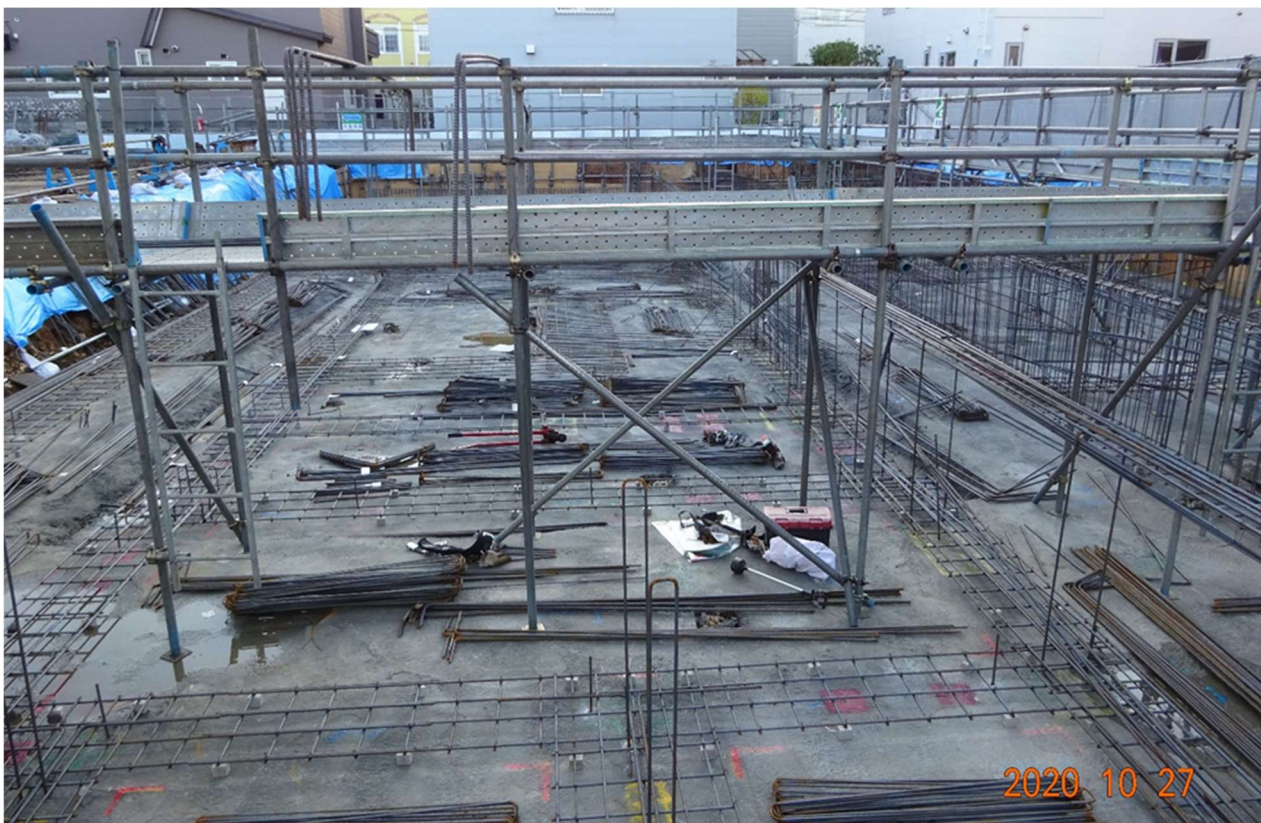


配筋作業の様子です。

基礎部の配筋作業が進んでいます。建物の基礎部の区画状況が徐々に確認できます。各階層で配筋作業を行い、終了時には(基礎)配筋検査を行います。



自立ホーム方向から見た配筋作業の状況です。



反対から見た配筋作業の状況です。



基礎部の配筋作業の状況です。

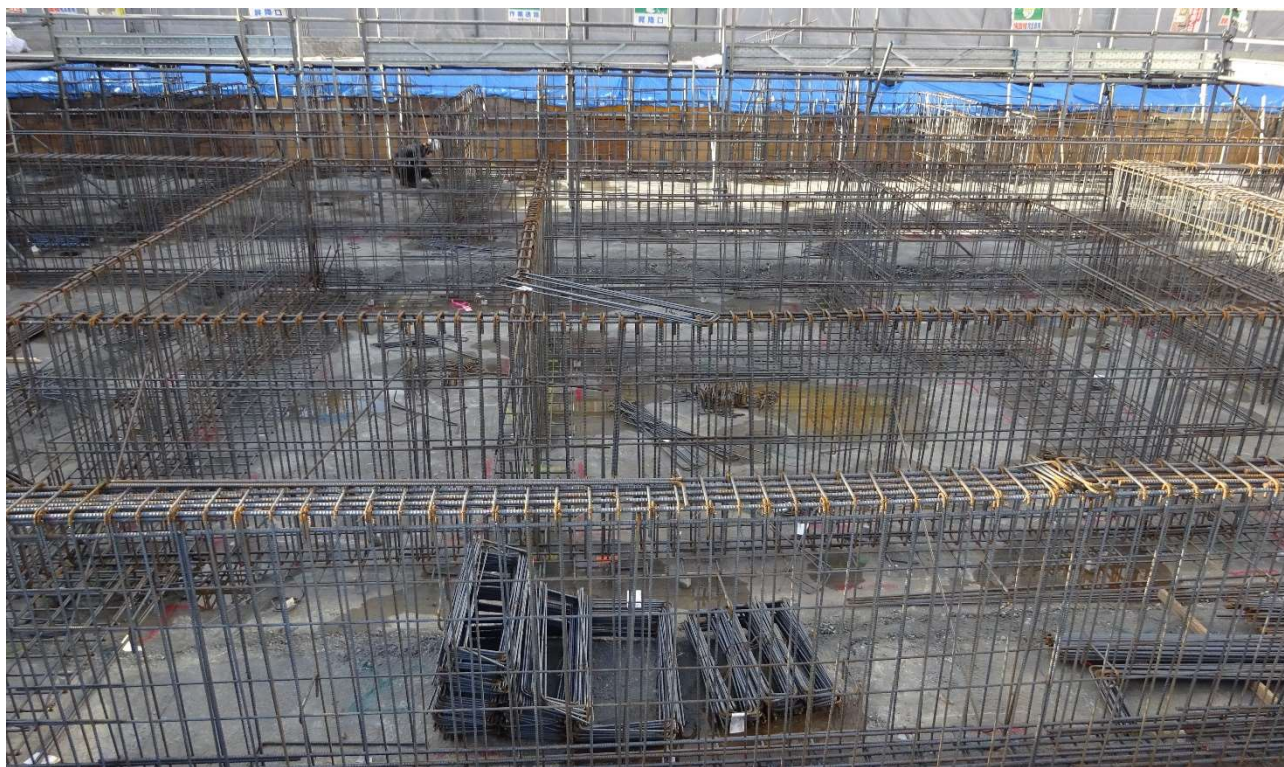


安全の為に敷地周辺には簡易柵を設けて、休業時はアコーディオン式で閉鎖します。

基礎部の配筋作業が進んでいます。建物の基礎部の区画状況が明確に確認できます。夕方暗くなってからも照明を使って行っています。



自立ホーム方向を見通した配筋作業の状況です。



保育園方向へ見通した配筋作業の状況です。



基礎部の配筋作業の状況です。手作業により進めています。

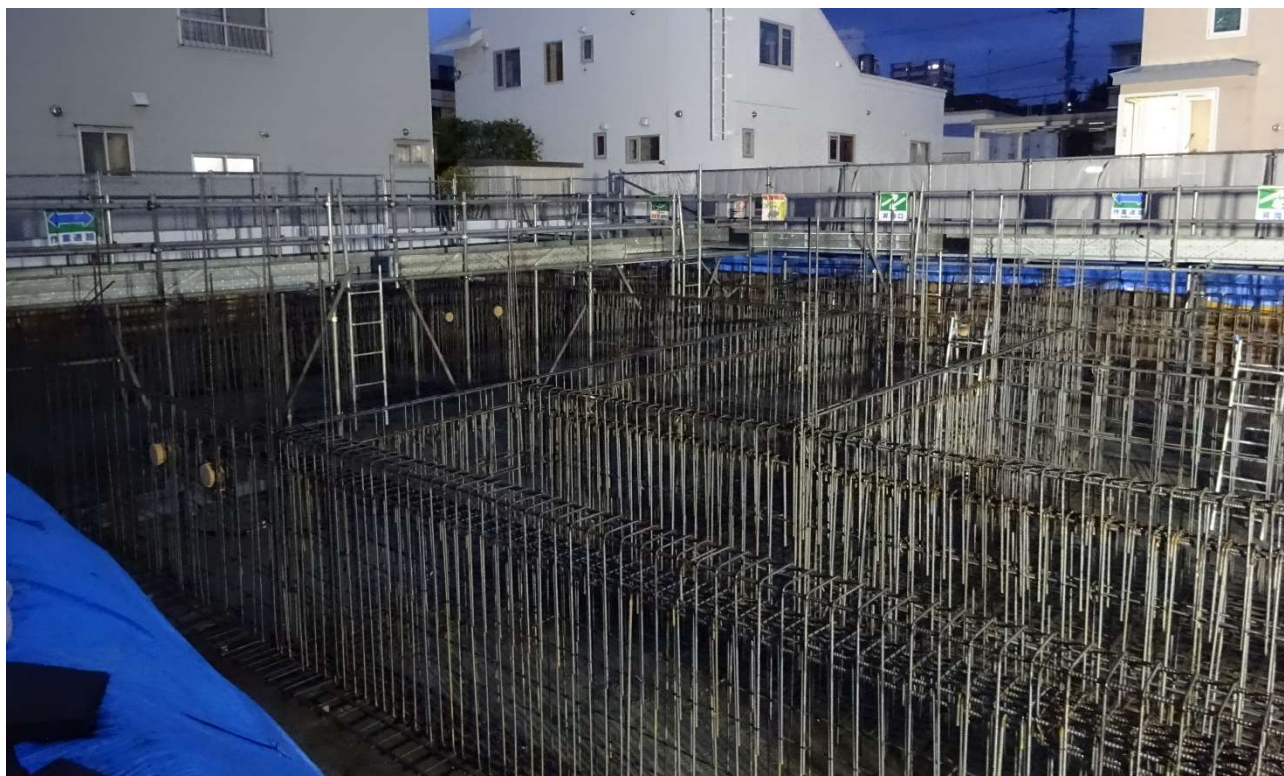


基礎の区画構造が確認できます。

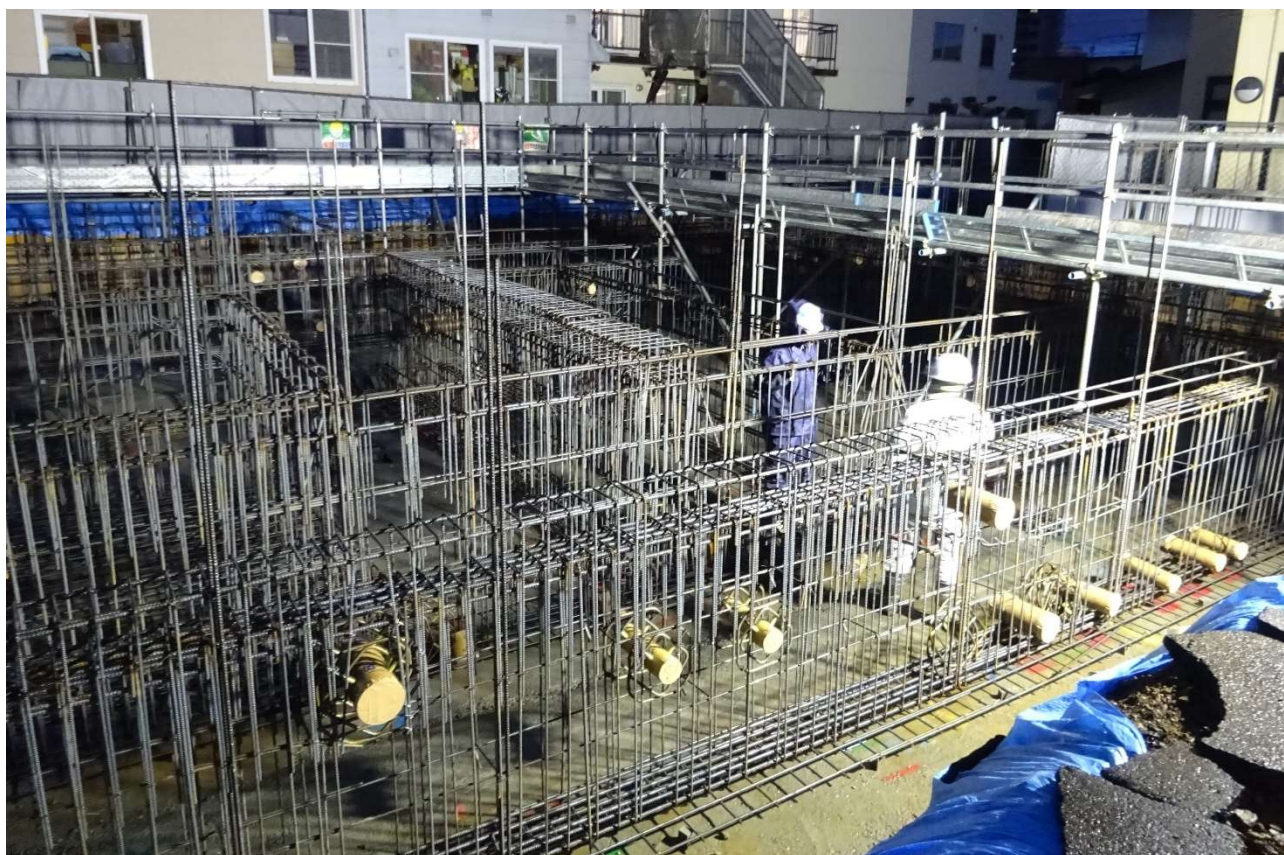
照明機器を配置して作業を行っている午後 5 時半頃の状況です。コンクリート壁に電気水道等の配管を通す為の円筒形空間を空ける為のスリーブという大き目の短パイプが配筋に取り付けられています。



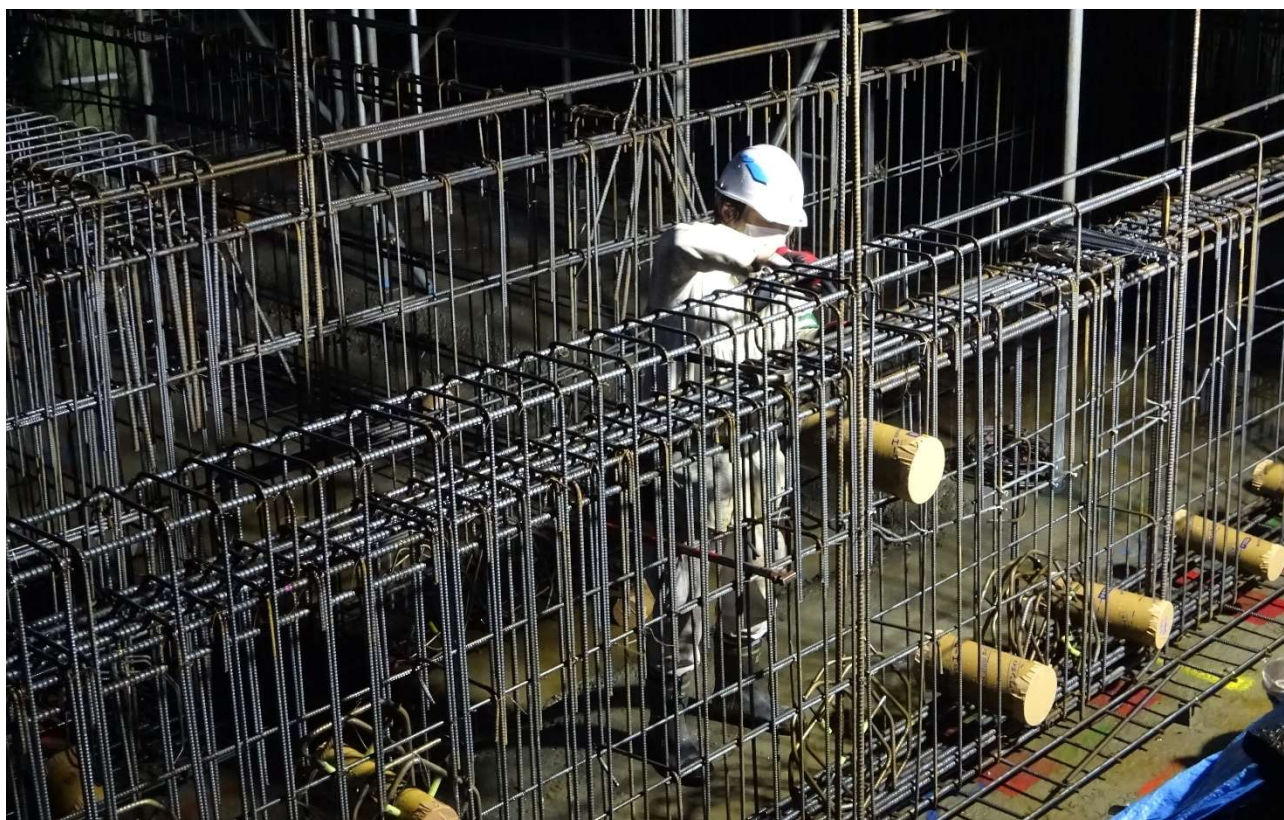
自立ホーム方向を見通した照明下の配筋作業の状況です。



照明で浮かび上がった西方向へ見通した配筋の状況です。



建物基礎部に配管用の空間を作る為の短パイプ「スリーブ」の取り付けが確認できます。



作業員が「スリーブ」を取り付けています。